

1. 各種委員会・部会報告

① 介護保険推進委員会

改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を行い、調査結果に基づき令和3年度の適正な介護保険制度・報酬の確立に向けて、厚生労働省・国会議員と意見交換・提言を行った。その概要については、ホームページに掲載するほか、令和3年3月26日の総会及び本会機関紙「かけはし」号外で報告した。調査結果をホームページに掲載して会員に情報提供した。

また、介護保険に関する相談窓口を設置し、県民からの介護保険制度の利用に対する相談に応じた。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護保険 推進委員会 (6回)	4月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和元年度事業報告について 2. 令和2年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会	県老協 9名 県庁1名 調査会社 1名
	8月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会	県老協 10名 県庁1名 調査会社 1名 (WEB9名 含む)
	9月3日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会	県老協 11名 調査会社 1名 (WEB10名 含む)
	10月19日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業について ①調査研究事業	県老協 10名 県庁1名 調査会社 1名 (WEB9名 含む)
	11月5日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業について ①調査研究事業	県老協 10名 調査会社 1名 (WEB11名 含む)
	2月2日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業について 2. 令和3年度事業について	県老協 12名 県庁1名 調査会社 1名 (WEB11名 含む)

調査研究事業	6月9日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業について 調査研究事業	県老協 4名 調査会社 1名 (WEB3名 含む)
	8月5日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業について 調査研究事業	県老協 5名 調査会社 1名 (WEB5名 含む)
調査研究事業	介護報酬改定に伴う事業所運営への影響に関する調査			

② サービス評価委員会

新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により令和2年度の全ての事業を中止した。

③ 調査研究委員会

令和元年度より「働き方改革」が実施され、その中でも介護事業の効率化が問題視されている。令和2年度は、前年度に引き続き『生産性の向上』をテーマに視察調査を行い、報告書を作成した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
調査研究 委員会 (5回)	6月8日	兵庫県民会館	<報告事項> 1. 令和元年度事業報告 2. 令和2年度事業計画 <協議事項> 1. 調査アンケートについて	10名
	7月30日	県福祉センター	<協議事項> 1. 見積もりについて 2. 調査アンケートについて	WEB7名
	10月23日	県福祉センター	<協議事項> 1. 調査アンケートについて	8名 (WEB6 名含む)
	1月25日	県福祉センター	<協議事項> 1. 報告書の構成、書式、執筆等について	9名 (WEB6 名含む)
	2月24日	県福祉センター	<協議事項> 1. 調査アンケートについて	7名 (WEB1 名含む)
視察	11月16日	いやさか苑		3名
	12月1日	万寿の家		6名
発行物	「介護老人福祉施設等における生産性の向上」 (部数) 冊子 600部 (配布先) 会員施設・関係団体			

④ 編集委員会

会員施設が実施している事業やサービスの内容等を広く県民に情報発信するとともに、会員相互の情報や意見の交流を目的とした機関紙「かけはし」を3回発行・配布し、併せてホームページ上に掲載した。

なお、第107号は「コロナを俯瞰する」、第108号は「令和3年度介護報酬改訂について」を特集し発行した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
編集委員会 (3回)	7月28日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和元年度事業報告について <協議事項> 1. 令和2年度事業計画について 2. かけはし106号について 3. かけはし107・108号について	9名 (WEB7名含む)
	12月1日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし107号について 2. かけはし108号について	7名 (WEB5名含む)
	2月24日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし108号について	8名 (WEB6名含む)
発行物	「かけはし」 106号・107号・108号 (部 数) 2,100部 (時 期) 8月・12月・3月 (配布先) 会員施設、関係団体			

⑤ ケアプラン委員会

令和2年度は、委員会を1回開催したが、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により、実態調査は令和3年度へ延期し、ケアプラン研修会は中止した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
ケアプラン委員会 (1回)	9月10日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和元年度事業報告(案)について 2. 令和2年度事業計画(案)について <協議事項> 1. 令和2年度研修会について	8名 (WEB2名含む)
ケアプラン研修会	新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により中止する。			
ブロックケアプラン研修会	ブロック	実施日	場 所	参加人数
	淡 路	10月16日	洲本市文化体育館	27名
委員派遣事業	新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により実施なし。			

⑥ 研修委員会

会員事業所のニーズに沿いながら、職員・施設長を対象にサービスの質の向上等、専門的かつ充実した内容で職員のスキルアップや、モチベーションアップを目指し、利用者、利用者家族、地域の方々への適切なケア、情報提供をするため研修を企画し各部会と合同開催とした。新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のためオンラインでの開催とした。特に「新型コロナウイルス感染症」については、職員研修、施設長研修でも取り上げ、様々な角度から学ぶ機会をもつことができた。また、職員向けに介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修を2回開催し、広く県民参加型の人生の最終段階に向けての県民フォーラムを実施した。担い手である介護人材は今後深刻な不足が見込まれる中、介護職員の確保が喫緊の課題となっている状況において、資格取得を支援することで職員の資質の向上を図り、利用者、地域へのよりよい介護サービスの提供を目的に在宅や施設での介護体制の強化・拡充するため介護支援専門員模擬試験助成をした。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修委員会 (3回)	6月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和元年度事業報告について <協議事項> 1. 令和2年度事業計画について ・職員研修 ・施設長研修 ・介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修会 ・人生の最終段階に向けての県民フォーラム 2. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について	7名
	7月14日	県福祉センター	<協議事項> 1. 施設長研修会について 2. 職員研修について	WEB 8名
	11月19日	県福祉センター	<協議事項> 1. 施設長研修について	WEB 9名
介護支援専門員模擬試験助成	2020年度ケアマネジャー試験 統一模擬試験（在宅受験） 7名 2020年度ケアマネジャー受験対策WEB講座「ケアマネ試験合格ナビ」 30名			
施設長研修会	7月29日	WEB	講義 『コロナ現象を俯瞰する』 NPO 法人オール アバウト サイエンス ジャパン 代表理事 西川伸一氏	当日 48名 HP 閲覧 149回
	2月18日	WEB	講演 『みんなが幸せな新しい仕組み ～働き方改革の、その先へ～』 株式会社 minitts 代表取締役 中村朱美氏 行政説明 『令和3年度報酬改定について』 厚生労働省 老人保健課 調整官 南 亮介氏	当日 65名 HP 閲覧 56回
職員研修会	9月25日	WEB	講義 『新型コロナウイルス感染症クラスター発生施設として～悪いのは事業所なのか、感染者なのか～』 医療法人社団緑心会 介護老人保健施設 グリーンアルス伊丹 事務長 塩田眞一郎氏	当日 54名 HP 閲覧 275回

	11月19日	WEB	<p>【養護部会、軽費・ケアハウス部会との合同開催】</p> <p>講義 『感染症の閉塞感からの解放ができるモチベーションアップの7つの魔法』</p> <p>グループワーク</p> <p>『個とチームの両方のモチベーションをあげるワークショップ』</p> <p>メディカル・ケア・サービス株式会社 岐阜事業部部長兼認知症戦略室担当室長 杉本浩司氏</p>	WEB 参加 51名 HP 閲覧 73回
介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修会(2回)	10月6日	WEB	<p>講義① 『「生老病死の肯定」と医療の限界』</p> <p>NPO 法人メイアイヘルプユー 理事 鳥海房枝氏</p>	当日 31名 HP 閲覧 81回
			<p>講義② 『死を特別視しない考え方とそれへの対応』</p> <p>NPO 法人メイアイヘルプユー 理事 鳥海房枝氏</p>	当日 31名 HP 閲覧 44回
人生の最終段階に向けての県民フォーラム	11月11日	ホテルクラウンパレス神戸	<p>講演 『写真講演：家族を看取る～地域での看取りの現場から』</p> <p>写真家、ジャーナリスト 國森康弘氏</p>	会場 32名 WEB 参加 43名 HP 閲覧 50回

⑦ 介護人材確保推進委員会

介護のやりがい、素晴らしさを啓発するため、小学生・中学生を対象にしたリーフレットを増刷し、推進施設の協力の下、県下中学・高校等へ出前授業を実施した。また、一般求職者(高校生含む)を対象にしたリーフレット・動画を制作した。人材確保を図るため、介護福祉士養成校での就職出前プレゼンテーションの開催や、当会のHPの求人情報の発信機能を強化する等、県と連携を図りながら介護業務のイメージアップの推進を図った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護人材確保推進委員会(11回)	6月9日	県福祉センター	<p><報告事項></p> <p>1. 令和元年度事業報告について</p> <p><協議事項></p> <p>1. 令和2年度事業計画について</p> <p>①就職出前プレゼンテーションについて</p> <p>②イメージアップ推進員派遣事業について</p> <p>③介護技術コンテストについて</p> <p>④リーフレット増刷について</p> <p>⑤HPについて</p>	9名
	7月10日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 令和2年度事業について</p> <p>①就職出前プレゼンテーションについて</p> <p>②介護技術コンテストについて</p> <p>③イメージアップ推進員派遣事業について</p> <p>④リーフレット増刷について</p> <p>⑤HPについて</p>	WEB 8名
	8月12日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 就職出前プレゼンテーションについて</p> <p>2. リーフレット増刷について</p> <p>3. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について</p> <p>4. HPについて</p>	WEB 7名

	9月11日	県福祉センター	<協議事項> 1. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について 2. 就職出前プレゼンテーションについて 3. リーフレット発送について 4. HPについて	7名
	9月28日	県福祉センター	<協議事項> 1. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について	8名
	10月28日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度就職出前プレゼンテーションについて <協議事項> 1. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について 2. イメージアップ推進員派遣事業について 3. HPについて	8名
	12月21日	兵庫県中央労働センター	<協議事項> 1. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について 2. イメージアップ推進員派遣事業について 3. HPについて	7名
	1月27日	県福祉センター	<協議事項> 1. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について 2. イメージアップ推進員派遣事業について 3. HPについて	WEB 9名
	2月22日	県福祉センター	<協議事項> 1. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について 2. イメージアップ推進員派遣事業について 3. HPについて	WEB 8名
	3月1日	県福祉センター	<協議事項> 1. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について	WEB 7名
	3月9日	県福祉センター	<協議事項> 1. 啓発ツール(動画・リーフレット)制作について	WEB 8名
イメージアップ推進員派遣	9月～3月	各小・中・高等学校、団体	介護の魅力を伝えるため、推進員を派遣 (阪神) 小園小学校、園田南小学校、上坂部小学校、小園中学校、真砂中学校、鳴尾中学校、鳴尾高等学校、西宮今津高等学校(2回)、龍野北高等学校 (東播磨) 高丘中学校、明石南高等学校(4回)、吉川高等学校(4回) (姫路) 林田小学校、花田中学校、白鷺中学校、飾磨西中学校、網干高等学校、太子高等学校 (但馬) 日高東中学校、養父中学校、但馬農業高等学校、生野高等学校(2回)	22校
出前プレゼンテーション	9月～10月	各介護福祉士養成校	兵庫県立総合衛生学院 ハーベスト医療福祉専門学校	2校 2回
介護技術コンテスト	新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により中止する。			
介護業務イメージアップ啓発ツール作成	リーフレット:「楽(らく)♪介護」5万枚 配布先: 県下公立中学校 中学1年生、各市町教育委員会等 リーフレット:「わたしを、叶える。」5万枚 配布先: 会員事業所、県下ハローワーク等 動画: HPに掲載			

求職支援の周知ツールの作成	チラシ：「ひょうご介護求人ネット」10万枚 配布先：会員事業所、県下ハローワーク等
HP修正	リーフレットを刷新したことにあわせHPをリニューアルした。

⑧ 養護部会

介護保険施設として、様々な外部サービスを活用出来る可能性とともに、ケアできる介護度の幅も広がり利用者の自立支援に向けて、ソーシャルワーク機能の実践を基盤とした養護老人ホーム独自の役割・機能・ケアの在り方、地域包括ケアシステムについても、部会・研修会を通じて学び、会員施設からの意見・提案・課題にも応えた。

また、養護老人ホームにおけるコロナへの取り組みについての実態調査を実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
養護部会 (2回)	7月14日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 令和2年度事業計画について 2. 令和3年度予算対策について	4名 (WEB3名含む)
	1月8日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 令和2年度事業計画について 2. 令和3年度度予算対策について	WEB4名
職員研修会	1月19日	WEB	講義 『環境デザインの視点から考える認知症高齢者への支援について』 東京電機大学 未来科学部建築学科 教授 山田あすか氏	WEB参加 33名
施設長 研修会	3月11日	WEB	講義 『兵庫県内の養護老人ホームの動向』 ～県の補助金、指導・監査の状況等を中心に～ 兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課 介護基盤整班主幹 森田晃氏 講義 『養護老人ホームの会計上の傾向について』 独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンター シニアリサーチャー 千葉正展氏	当日28名 HP閲覧 15回
施設長会	3月11日	WEB	議案 『養護部会次期部会長（理事候補者）・副部会長（運営委員）、部会役員選出に関する件』	25名 (うち、 出席： 17名 委任状： 8名)

⑨ 軽費・ケアハウス部会

軽費・ケアハウスの経営に「修繕費」がどのように影響しているか、アンケートを実施し、今後予算要望に繋げるような調査研究をするために協議した。施設長研修会では、「あずみのの里誤嚥事件」から感染症対策、災害対応等のリスクマネジメントを学んだ。

軽費老人ホーム事務費補助金の一般財源化に伴う予算確保について、引き続き県に予算要望を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
軽費・ ケアハウス 部会 (3回)	6月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和元年度 事業報告について <協議事項> 1. 令和2年度事業スケジュールについて ・各種研修会 ・研究事業について 2. 令和3年度予算要望について	5名
	8月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業スケジュールについて ・各種研修会 ・研究事業について 2. 令和3年度予算要望について	5名 (WEB4名 含む)
	12月11日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度施設長会について 2. 令和2年度施設長研修会について 3. 令和3年度事業計画について	4名 (WEB3名 含む)
施設長 研修会	2月12日	WEB	講義 『長野県安曇野市にある特養あずみのの 里誤嚥事件の判決について』 びわこ学院大学 教授 株式会社リスクマネジメント研究所所長 烏野 猛氏	当日31名 HP閲覧 23回
施設長会	2月12日	WEB	議案 1. 『令和3年6月定時総会～令和5年6月定時 総会まで 委員改選について』 2. 〈軽費・ケアハウス施設長会〉運営内規改定 について	51名 (うち、出 席：10名 委任状： 13名 書面 表決書：28 名)

⑩ デイ部会

介護保険事業所としての会員の現状と今後の動向や課題等の把握を基本とし、選ばれるデイサービスとなるための事業所の経営、運営、サービスの質の維持、向上について部会で検討し、情報発信を行うとともに、ニーズに添ったテーマに沿って、会員事業所が情報を共有する機会として研修会を企画、実施した。

また、介護保険事業の現状と課題を整理し、兵庫県等への提言・要望を介護保険推進委員会と連携し実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
デイ部会 (3回)	4月10日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和元年度事業報告について 2. 令和2年度事業計画について <協議事項> 1. 研修会について	6名

	1月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 管理者会について	WEB 7名
	3月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3・4年度部会長、副部会長の選出について	WEB 8名
職員 研修会	1月18日	WEB	講義 『これからのデイ事業運営とデイに特化した コロナ対応について』 株式会社QOLサービス 代表取締役 妹尾幸弘氏	WEB 参加 82名 HP 閲覧 46回
管理者 研修会				
管理者会	3月16日	WEB	議案 令和3・4年度役員改選について	164名 (うち出席: 14名 委任状: 150名)

2. 情報発信事業

本会が実施している事業並びに会員の老人ホーム等が実施している事業やサービス内容等を会員及び広く県民に情報発信することを目的に、下記報告書等を発行するとともに、本会ホームページ上で公開した。

事業名	時期	配布先	内容	部数
かけはし	8月・12月 3月	会員事業所 関係団体等	かけはし106号～108号を発行し、会員施設並びに関係団体へ配布し、併せてホームページ上に掲載した。	各 2,100部 107号 号外 1,500部
介護業務イメージアップ動画・リーフレットの作成・配布	随時	(中学生用) 県内新中学1 年生等 (一般用) 会員事業所等	介護業務に対するイメージをアップするため中学生向けリーフレットを作成し、中学校等に配布した。高校生を含む一般の方が向けに啓発用動画・リーフレットを作成のうえ会員事業所等に配布した。	リーフレット 各5万枚 (一般用) 啓発用動画
調査研究委員会報告書	年1回	会員事業所 関係団体等	令和元年・2年度に実施した「介護老人福祉施設等における生産性の向上」をテーマに、会員調査、視察を行い冊子にまとめ、広く会員事業所並びに関係団体に配布した。	600部
ホームページの運用	随時	本会 ホームページ	会員事業所に介護保険情報等の各種情報をタイムリーに提供するとともに、広く県民にも本会の事業内容、会員事業所情報、求人情報等を公開した。また、リーフレットを刷新したことにあわせHPをリニューアルした。	随時

3. 国・県への政策提言・関係諸団体との連絡事業

行政・各関係団体との連携を図るとともに、予算対策活動を実施した。

事業名	実施日	提出先	事業内容	参加人数
国・県予算 対策事業 (要望書の提出)	10月1日	県庁	兵庫県に対し、介護人材の確保・育成についてなど令和3年度予算に向け要望を行った。	10名
	10月1日	県議会	兵庫県議会に対し、介護人材の確保・育成についてなど令和3年度予算に向け要望を行った。	5名
	9月4日	自由民主党県連	自由民主党県連に対し、介護人材の確保・育成についてなど令和3年度予算に向け要望を行った。	3名
要望書に対 する回答会	2月15日	県庁	令和3年度予算要望について兵庫県より回答を受けるとともに、意見交換を行った。	6名
	3月19日	自由民主党県連	自由民主党県連より令和3年度政策要望に係る回答を受けるとともに、意見交換を行った。	1名
次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換	9月15日 ～16日	厚生労働省 関係国会議員	『次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換』 (面談者) 経済再生担当大臣 西村康稔氏 一億総活躍担当大臣 衛藤晟一氏 元厚生労働大臣 田村憲久氏 衆議院厚生労働委員会委員長 盛山正仁氏 自由民主党厚生労働部会長 平口洋氏 衆議院議員兵庫4区 藤井比早之氏 〃 兵庫5区 谷公一氏 〃 兵庫6区 大串正樹氏 〃 兵庫10区 渡海紀三朗氏 〃 兵庫11区 松本剛明氏 参議院議員 末松信介氏 石田昌宏氏 土生栄二氏 厚生労働省老健局長 厚生労働省老健局関係各課 厚生労働省職業安定局 厚生労働省社会・援護局 要望書提出 他多数 ※かけはし 号外により状況報告	4名

4. その他の事業

① 地域サポート施設推進事業

平成30年度より兵庫県で新たに「地域サポート施設知事認定制度」が開始されたことにあわせ、新制度下の認定事業所の事例報告を開催し、さらに次年度に向けての説明会を開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
委員会 (2回)	7月16日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度認定について <協議事項> 1. 令和2年度事業計画について ①研修会について ②情報交換会について	7名
	9月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 研修会について 2. 令和3年度認定申請について	WEB7名

研修会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修会 (2回)	11月18日	WEB	「地域ニーズを考える～医療・介護・福祉の現場 からの気づき～」 西宮市瓦木在宅医療相談支援センター センター長 松平康子氏	当日56名
	1月29日	WEB	行政説明 「地域サポート施設の知事認定制度について」 兵庫県健康福祉部高齢政策課 課長 坪井宏徳氏	当日31名

事例発表会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
事例発表会	9月18日	WEB	「介護予防等の拠点の運営・移動・外出支援 について」 ケアハウス青山苑 副主任 上田飛鳥氏 係長 為藤良則氏 「地域のセーフティネットとして」 養護老人ホームことぶき苑 所長 堂垣春水氏 課長 奥佐智代氏 「24時間見守りサービス実践報告」 特別養護老人ホームサンホームみかづき 課長代理 中江崇文氏 寺本直弥氏	WEB参加 87名 HP閲覧 73回

② 表彰・感謝事業

会員の各事業所に従事する職員等で、10年以上勤務し顕著な功績のあった者等に対して、本会定時総会において表彰した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容
表彰・感謝	6月23日	兵庫県 農業共済会館	10年勤続職員 183名 理事の退任：婦木 治氏 監事の退任：隅田昇次氏

③ ブロック助成事業

各ブロックにおける研修実施に対し、本会からブロック研修助成金を交付した。

(令和2年度ブロック助成事業報告書参照)

④ 青年部会運営助成事業

社会福祉法人や老人福祉施設の次代を担う人材の育成を目的に設置されている青年部会の事業推進に対し、本会から事業助成金を交付した。

(令和2年度青年部会運営助成事業報告書参照)

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日 イベント	11月11日	ホテルクラウン パレス神戸	1. 吉本お笑いレク講演 講演『レギュラーの知っておきたい介護の話』 吉本芸人 レギュラー 2. 人生の最終段階に向けての県民フォーラム 講演『写真講演：家族を看取る～地域での看取 りの現場から』 写真家、ジャーナリスト 國森康弘氏	会場 32名 WEB参加 43名 HP閲覧 50回

⑤ 高齢者福祉事業に関する連絡調整事業

事業名	事 業 内 容
全国老人福祉施設大会《山形大会》への参加	新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により、山形大会はリモートによる研修への変更、その他の研修等については次年度に延期した。
全国老人福祉施設研究会議《鹿児島会議》への参加	
近畿老人福祉施設研究協議会《大阪大会》への参加	
近畿老人福祉施設協議会施設長研修会(京都府)への参加	

5. 法人運営

法人の運営について協議するため開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
第 37 回 総会	6 月 23 日	兵庫県 農業共済会館	<報告事項> 令和元年度事業報告の件 公益目的支出計画実施報告の件 <議案事項> 第 1 号議案令和元年度計算書類承認の件	出席会員数 263 名 (内、委任状 出席 227 名)
第 38 回 総会	3 月 26 日	県福祉センター	<決議事項> 第 1 号議案令和 2 年度事業計画の一部変更 (案) 第 2 号議案令和 2 年度第 1 次収支補正予算 (案) 第 3 号議案令和 3 年度業計画 (案) 第 4 号議案令和 3 年度収支予算 (案)	出席会員数 251 名 (内、委任状 出席 228 名)
第 1 回 理事会	6 月 1 日	兵庫県 農業共済会館	<協議事項> 1. 令和元年度事業報告承認の件 2. 令和元年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 総会の議題の承認の件 5. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 6. 会費規程創設に伴う未入会事業所の取扱の件 <報告事項> 1. 県老協の今後の運営について 2. 退会事業所 3. 令和 2 年度部会・委員会構成・役割分担 4. 他団体の役割分担	出席者 理事 15 名 監事 1 名
第 2 回 理事会	3 月 2 日	県福祉センター	<決議事項> 1. 令和 2 年度事業計画の一部変更 (案) 2. 令和 2 年度収支補正予算 (案) 3. 令和 3 年度事業計画 (案) 4. 令和 3 年度収支予算 (案) 5. 総会の開催 (召集手続) 6. 旅費規程の変更 <報告事項> 1. 退会事業所 2. 応援要領・介護業務職員等の応募について	出席者 理事 13 名 監事 2 名
監事監査	5 月 18 日	県福祉センター	1. 令和元年度事業報告について 2. 令和元年度決算について 3. 公益目的支出計画実施報告書について	2 名
第 1 回 正副会長 会議	4 月 13 日	県福祉センター	<協議事項> 1. 新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言 の発令に伴う県老協の対応について	7 名 県庁 1 名
第 2 回 正副会長 会議	5 月 18 日	兵庫県 農業共済会館	<協議事項> 1. 県老協の今後の運営について 2. 令和元年度事業報告 3. 令和元年度計算書類 4. 公益目的支出計画実施報告 5. 運営委員会 (書面)・理事会・総会の開催 6. 表彰・感謝 7. 県委託事業について 8. 令和 3 年度兵庫県の予算に対する要望等 (県社 協)	7 名 県庁 1 名

			<p>9. 会費規程創設に伴う未入会事業所の取扱いについて</p> <p>10. 退会事業所</p> <p>11. ひょうご福祉の現場若手リーダー賞候補者募集 <報告・依頼事項></p> <p>1. 令和元年度兵庫県からの委託事業</p> <p>2. 次亜塩素酸の寄贈について</p> <p>3. 介護施設等に対するタブレット貸出とLINEビデオ通話体験（貸与）、導入に対しての意見提出の協力依頼について</p> <p>4. オンライン面会導入に関するアンケート調査</p> <p>5. 防護服の寄贈</p>	
第3回 正副会長 会議	7月20日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 県予算要望について</p> <p>2. 県委託事業について</p> <p>3. 令和2年度の事業の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険推進委員会 ・サービス評価事業について <p>4. オンライン会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン会議等に伴う会議室の環境整備 ・令和2年梅雨前線豪雨等による災害について <p><報告・依頼事項></p> <p>1. 国勢調査依頼</p> <p>2. 施設長研修会参加依頼</p>	7名 (WEB2 名含む)
第4回 正副会長 会議	8月24日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 国への要望について</p> <p>2. 県予算要望について</p> <p>3. 県委託事業等について</p> <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士養成校連絡協議会の福祉介護啓発促進事業協力依頼 ・兵庫県協カスキーム実施要領について ・兵庫県老人福祉事業協会入会施設においてCOVID-19感染者が発生した場合の職員派遣等の協力体制について ・ブロック助成事業について ・ひょうごワークシェアサイト 	9名 (WEB5 名含む)
第5回 正副会長 会議	9月7日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 国への要望について</p> <p>2. 県予算要望について</p> <p>3. 県委託事業等について</p>	7名 (WEB6 名含む)
第6回 正副会長 会議	10月1日	県庁	<p><協議事項></p> <p>1. 県予算要望について</p> <p>2. 退会事業所について</p> <p>3. 兵庫県老人福祉事業協会入会施設においてCOVID-19感染者が発生した場合の職員派遣等の協力体制について</p> <p>4. ひょうご福祉の現場若手リーダー賞について</p> <p><報告・依頼事項></p> <p>1. 国への要望について</p>	7名

第7回 正副会長 会議	11月11日	ホテルクラウン パレス神戸	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国への要望について 2. 旅費の取扱いについて 3. 「介護の仕事ってすごい」の動画使用について 4. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・職員採用について ・年賀状 ・鴻江氏（熊本県老協 会長 御母堂ご逝去） ・NTT 西日本兵庫県支店姫路ビルからの職員食堂の什器寄贈 ・介護福祉士養成大学連絡協議会開催の研修の周知依頼 	7名
第8回 正副会長 会議	12月1日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国への要望について 2. コロナ禍における事務所内の環境整備 3. 複合機・印刷機のリース契約について 4. 県からの委託事業について 5. 今後の予定について 	5名 (WEB 4 名含む)
第9回 正副会長 会議	1月18日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 県老協の今後の運営について 2. 『万寿の家』介護ロボット・福祉機器導入相談について 3. 県からの委託事業について <p><報告・依頼事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 複合機・印刷機のリース契約について 2. かけはし107号外について 3. 施設長研修会の開催について 4. ネパール特定技能「人財」のご紹介 	7名 (WEB 5 名含む)
第10回 正副会長 会議	2月15日	ひょうご女性 交流館	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和2年度事業計画の一部変更（案） 2. 令和2年度収支補正予算（案） 3. 令和3年度事業計画（案） 4. 令和3年度収支予算（案） 5. 運営委員会・理事会・総会（案） 6. 応援要領・介護業務職員等の応募について 7. 令和2年度県委託事業 8. 旅費規程について 9. 会費未納事業所 ネパール特定技能「人財」のご紹介 デイ部会 研修会講師謝金 	6名
第1回 運営委員会			<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 県老協の今後の運営について 2. 令和元年度事業報告承認の件 3. 令和元年度計算書類承認の件 4. 公益目的支出計画実施報告承認の件 5. 理事会・総会の議題の承認の件 6. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 7. 会費規程創設に伴う未入会事業所の取扱いの件 8. 令和2年度部会・委員会構成・役割分担承認の件 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 退会事業所 	書面

			2. 他団体の役割分担 3. 令和2年度兵庫県からの受託事業	
第2回 運営委員会	2月22日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業計画の一部変更(案) 2. 令和2年度収支補正予算(案) 3. 令和3年度事業計画(案) 4. 令和3年度収支予算(案) 5. 理事会・総会(案)の開催について 6. 新規入会事業所について 7. 応援要領・介護業務職員等の応募について 8. 令和2年度県受託事業等について 9. 旅費規程について <報告・依頼事項> 1. 退会事業所 2. 各部会・委員会報告・ブロック報告	20名 (WEB17 名含む)

6. 受託事業等

① 福祉・介護従事者キャリアアップ研修事業(補助事業)

新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により事業を中止した。

② 介護人材確保・定着支援事業(補助事業)

介護職員の確保が喫緊の課題となっている状況において、将来に不安がある仕事との意識が根強いことから、やりがいを感じ、成長できる職場として、定着して働き続ける環境の整備が必要である。このため、介護職員の介護福祉士国家資格取得を支援するため、実務者研修受講料等の助成事業を行い、介護職員の離職防止や定着を促進することで介護人材確保を図った。

研修受講料助成	52事業所 119人
---------	------------

③ 福祉・介護啓発促進事業(受託事業)

11月11日「介護の日」に合わせて、広く県民の方に、介護の素晴らしさを知っていただくことで、福祉・介護サービスの意義の理解や関心を一層深めていただき、福祉人材の確保へつながることを目的に、お笑い介護レク講演と人生最終段階に向けての県民フォーラムの公開イベントを開催した。

[以下再掲]

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日 イベント	11月11日	ホテルクラウン パレス神戸	1. 吉本お笑いレク講演 講演『レギュラーの知っておきたい 介護の話』 吉本芸人 レギュラー 2. 人生の最終段階に向けての県民フォーラム 講演『写真講演：家族を看取る～地 域での看取りの現場から』 写真家、ジャーナリスト 國森康弘氏	会場 32名 WEB参加 43名 HP閲覧 50回

④ 介護技術講習会の開催（受託事業）

要支援、要介護になってもできる限り住み慣れた地域で暮らせるよう、家族の介護力を高めるため、利用者家族・地域住民等県民を対象として、特別養護老人ホーム等会員事業所で介護福祉士等が講師となり介護技術の講習会を開催した。

介護技術講習会の開催（再委託）	17 事業所 34 回 588 人
-----------------	-------------------

⑤ 高齢者等就労支援事業（受託事業）

高齢者等の特別養護老人ホーム等での就労を促進するため、介護に関する基礎知識・技術の修得（初任者研修、生活援助従事者研修の受講）を支援する事業を実施した。

コーディネーターの配置

本会にコーディネーターを配置し、県が実施した事業について、事業の PR、ひょうごケア・アシスタント登録者の資格取得への推進、県と関係施設との間の連絡調整、委託契約及び実績報告のとりまとめ、実施施設への情報提供を行った。

資格取得支援	9 事業所 35 人
--------	------------

⑥ 介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修事業（補助事業）

介護職員等を対象とした人生の最終段階の方への対応力向上を目的とする研修等を開催した。

また、多職種間連携の中、人生の最期まで安心して地域で暮らしていくことを考える機会として県民を対象とした普及フォーラムを開催した。

介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修会	2 回
人生の最終段階に向けての県民フォーラム	1 回

⑦ 介護業務イメージアップ推進事業（受託事業）

介護職員の確保が困難な中、将来の担い手となる中学生・高校生・大学生やその保護者・教員に向けて介護業務の魅力を発信するとともに、未就労者に対して介護業界への参入促進を図るため、就職出前プレゼンテーション等により介護業務のイメージアップに資する事業を実施し、ICTを活用した介護人材の求人情報の発信機能を強化しHPの充実を図り、長期的な視点での介護人材確保対策を推進した。

- ・介護人材確保推進委員会 11 回
- ・就職出前プレゼンテーション 2 校（2 回）
- ・イメージアップ推進員派遣 22 校
- ・介護業務イメージアップ啓発ツール作成
（中学生用）リーフレット 5 万枚 県内新中学 1 年生等
（一般用）リーフレット 5 万枚 会員事業所等
動画を HP に搭載
- ・HP をリニューアルした。

⑧ 介護人材確保に向けた市町・団体支援事業（補助事業）

既に就労している介護職員の資質の向上を図るため、介護福祉士実務者研修等を修了した者に対し、研修費用の補助を行った。対象は県内の老人福祉施設に勤務している介護職員又は勤務しようとする介護職員とし、受講料の一部相当額を補助並びに、若手介護職員のフォローアップ研修の受講料の一部相当額を補助した。また、介護職員先輩エルダー養成研修事業は新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により中止した。

介護福祉士実務者研修等受講料補助	42 事業所 70 人
若手介護職員フォローアップ研修 受講料助成	2 事業所 3 人
介護職員先輩エルダー養成研修	中止

⑨ ひょうごケア・アシスタント推進事業（補助事業）

介護業務に接する機会がない高齢者や子育てが一段落した女性等の地域住民（一般県民）に、介護業務への関心や魅力を感じてもらえるよう、介護老人福祉施設や介護老人保健施設において、「ひょうごケア・アシスタント」（CA）として、介護の補助的業務が体験できる機会を設けるための事業に要する経費等を補助することにより、介護現場への多様な人材の受入を促進し、介護人材の確保を図ることを目的に実施した。

介護老人福祉施設実施施設数	15 事業所
ケア・アシスタント参加数	32 人
研修終了後の継続就労者数	24 人

⑩ オンライン研修環境整備事業（補助事業）

ポストコロナにおける新しい生活様式に対応するため、集合研修等のオンライン化に係る環境整備費を支援した。

⑪ 新型コロナウイルス感染症対応ネットワーク（介護）整備事業（受託事業）

○新型コロナウイルス感染防止対策に係る連絡調整・相談等に対応した。

○対応職員の配置

上記事業を円滑に実施するため、本会に対応職員を配置した。

（対応職員の従事内容）

- ・ 事業者からの新型コロナウイルス感染防止対策に関する相談対応・指導
- ・ 事業者からの衛生用品購入に関する相談対応、県との調整
- ・ 国・県制度の事業者等への周知・相談対応・指導、県との調整
- ・ その他新型コロナウイルス感染防止対策関連で必要な業務 e t c

⑫ 緊急時の対応に係るコーディネート機能の確保事業（受託事業）

兵庫県協カスキームの実施に当たり、緊急時の職員派遣等の応援体制づくりにむけて、平時から介護保険サービス施設・事業所等の関係先や市町等と連携して、現状を把握し課題に対応した。

コーディネーターの配置

上記事業を円滑に実施するため、本会にコーディネーターを配置した。

（コーディネーター従事内容）

- ① 介護保険サービス施設・事業所等からの職員派遣の要請等に対する組織的な取組を実施する場合の諸課題に対応するため、団体内や市町等との必要な連携調整を実施 e t c

⑬ 高齢者施設代替職員確保事業（補助事業）

新型コロナウイルス感染症により、高齢者施設等で働く介護職員等の出勤が困難となり、職員が不足する社会福祉施設等に人材を派遣するため当会独自の応援体制を構築し、会員施設及び関係機関に広く周知し、応援職員の登録を推進した。